

# (第75回) プロジェクト・制度評価分科会の評価結果について



NO.	2-3			
事業名	CCUS研究開発・実証関連事業（中間評価） 環境部			
委員構成、ポートフォリオ	委員名	NEDO委員歴		
		前身 事業	事前 評価	中間 評価
<p>2023年3月にMETIで策定されたCCS長期ロードマップより、本事業では、2050年時点で年間約1.2～2.4億トンのCO<sub>2</sub>貯留を可能とすることをアウトカム目標に、2030年までの事業開始に向けた事業環境を整備し、2030年以降に本格的にCCS事業を展開することを目指している。2020年の中間評価以降CO<sub>2</sub>輸送に関する実証試験が加わったことから、専門家としては貯留関連技術と船舶輸送技術の知識を有する方を中心に委員選定を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分科会長は、2020年の中間評価結果を把握し、かつ国内外のCO<sub>2</sub>地下貯留の現状に詳しく、CO<sub>2</sub>輸送／貯留の開発課題などについて十分な知見を有する方を選定。</li> <li>専門分野では、①地殻構造、②CO<sub>2</sub>貯留モニタリング、③CO<sub>2</sub>貯留安全管理技術、④CO<sub>2</sub>の輸送船舶技術に関する評価</li> <li>CO<sub>2</sub>削減が求められる企業視点からの評価</li> <li>事業検討に必要な経済性、規制、社会的受容性の評価</li> </ul>	末包 哲也 分科会長 東京工業大学 工学院 教授			○
	海江田 秀志 分科会長代理 一般財団法人電力中央研究所 名誉研究アドバイザー			
	岡田 哲男 委員 国立大学法人横浜国立大学大学院 工学研究院 システムの創生部門 教授			
	岡部 博 委員 独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 CCS・水素事業部 特命調査役			
	佐藤 光三 委員 東京大学 大学院工学系研究科 エネルギー・資源フロンティアセンター 教授			
	中山 信 委員 一般社団法人 セメント協会 生産・環境幹事会 幹事長代行			
野原 珠華 委員 みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 サステナビリティコンサルティング第1部 エネルギービジネスチーム 主任コンサルタント				
評価コメント				
肯定的意見	今後への提言			
<ul style="list-style-type: none"> <li>アウトカム達成に向け、操業ノウハウの蓄積、安全性基準に関わるモニタリングの研究開発と現場実証、CO<sub>2</sub>の海上輸送技術、さらには広報や社会受容性など事業化に必須の項目が適切に設定されている。</li> <li>標準化戦略について、国内の地下構造、産業構造なども踏まえ、ISO/TC265の国際基準策定に提言するなど、適切な対応が図られている。</li> <li>苫小牧の実証試験やCO<sub>2</sub>貯留技術などの研究成果は、国内外で多くの論文や解説記事などで発表または紹介されているほか、地元との協調的運用が成功している世界でも稀有な例として評価できる。</li> <li>本事業の成果を実用化する民間企業はじめ国立研究機関や大学が参画し、有識者による指導助言も受けながら事業が進められており、実用化を目指した実施体制となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CCS長期ロードマップにおいて2030年までをビジネスモデル構築期に位置づけており、アウトカム目標の達成には、事業化に向けた、より具体的なシナリオの作成、並びに外部環境の変化に応じた関係機関の連携が求められる。</li> <li>CCSの早期社会実装のためには国内外の協調的取り組みが必須であり、オープン・クローズのいずれの戦略を取るべきかを、継続的に点検していく必要がある。</li> <li>CO<sub>2</sub>の船舶輸送は、国際的な輸送が現実味を帯びてきており、輸送条件やLPGとの船舶兼用など具体的なスペックの標準化提案を戦略的に行っていくことを期待する。</li> <li>研究開発項目間での成果や情報の共有化について不十分な点が見受けられた。CO<sub>2</sub>貯留技術では、地下構造の推定、CO<sub>2</sub>漏出の管理、数値シミュレーションなどの課題の成果や情報の共有化、CO<sub>2</sub>輸送とCCUS技術の研究開発項目では、CO<sub>2</sub>排出源やCO<sub>2</sub>輸送事業についての動向の情報の共有化を期待する。</li> </ul>			